

# ため池の防災機能(洪水調節機能)

## ため池とは？

ため池とは、雨が少なく、流域の大きな河川に恵まれない地域などで、農業用水を確保するために、水を貯えて取水ができるようにした、人工的に造成された池のことです。



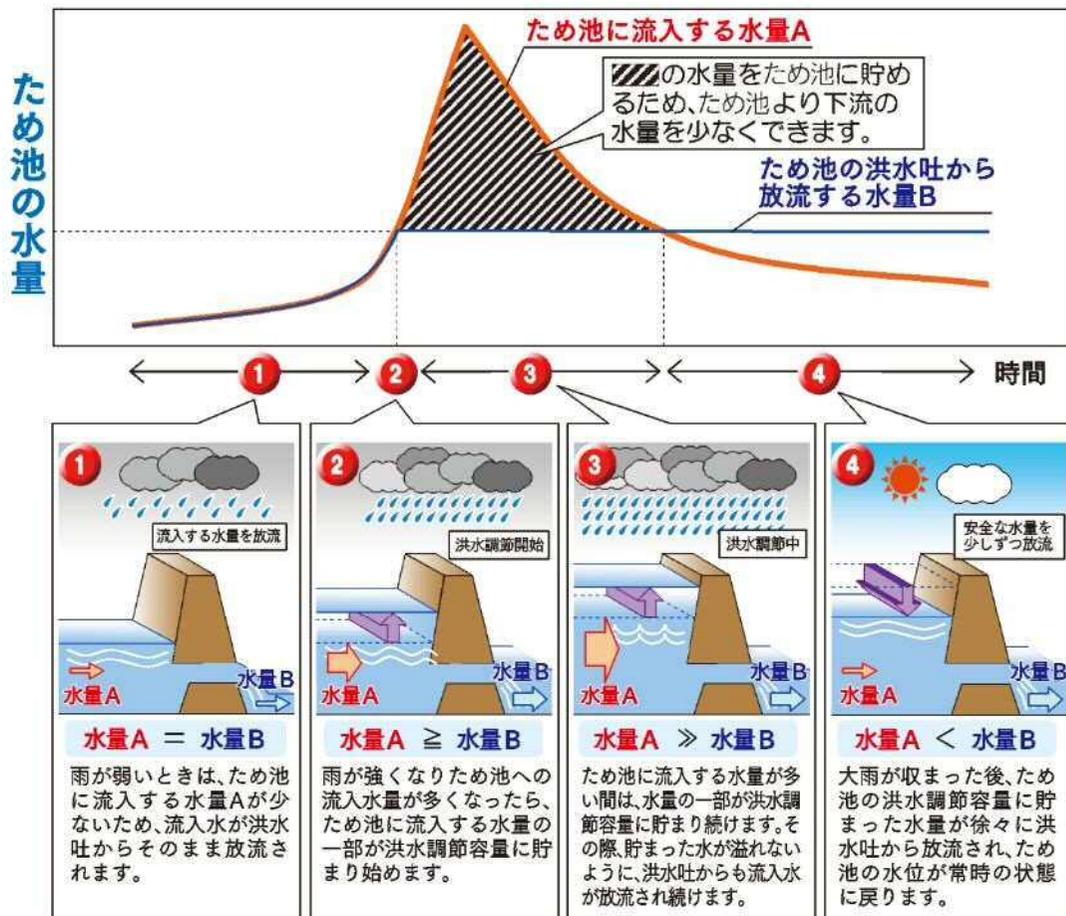
## ため池の主な機能

- 農業用水の確保** 農業用水を貯留し、必要時に水田にかんがい(供給)
- 生態系の保全** 昆虫類や水生植物などの生息場所の創出
- 洪水調節** 豪雨時に山間部から流入する水を一時的に貯留
- 土砂流出防止** 山間部から流入する土砂の下流域への流出を抑制
- 防火用水の水源** 貯留水を火災時の防火用水として利用

**ため池は防災上重要な施設**

## ため池の洪水調節機能とは？

ため池にはさまざまな機能がありますが、その中でも、**洪水調節機能は防災上、とても大切な役割**を果たしています。豪雨時には、上流域から下流に向かって雨水が集まり、洪水となる恐れがありますが、ため池が水を一時的に蓄え、貯留した水を少しずつ放流することで、下流域への流れ出る水量を減少させ、**洪水の発生を防ぐ効果**があります。このことを**ため池の洪水調節機能**といいます。宇美町では、大雨が予想される際(梅雨時期など)、**事前にため池の水位を下げるように管理し、ため池の洪水調節機能が最大限発揮されるようにしています。**



## ため池の洪水調節の仕組み



堤体:堤防の本体  
 洪水吐:ため池に貯まった水が溢れないように、ため池に流入する水を下流に安全に放流するための施設(水路など)。  
 FWL(常時満水位):平常時にため池に貯めることができる最大の水位。  
 HWL(設計洪水水位):豪雨などにより発生した洪水がため池に流入して増水した時の水位。

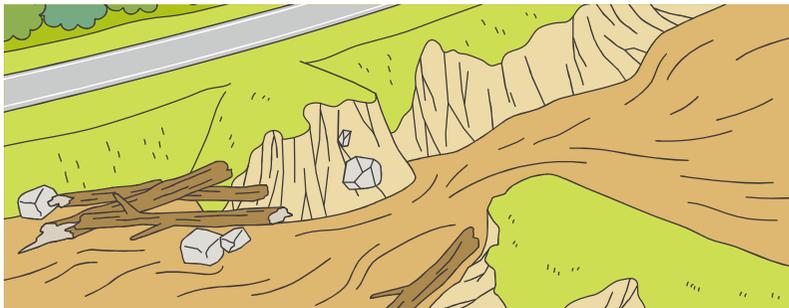
# ため池ハザードマップについて

## ため池ハザードマップ作成の背景と目的

近年、全国各地で大雨や大規模な地震の発生などにより、ため池の決壊による被害が各地で発生しています。宇美町では人的被害を少しでも減らすため、“万が一”ため池の堤防が決壊した場合に人家などに大きな影響を与える恐れのあるため池について、迅速にかつ安全に避難するための資料として、「ため池ハザードマップ」を作成しました。

## ため池の決壊例

決壊例A



決壊例B



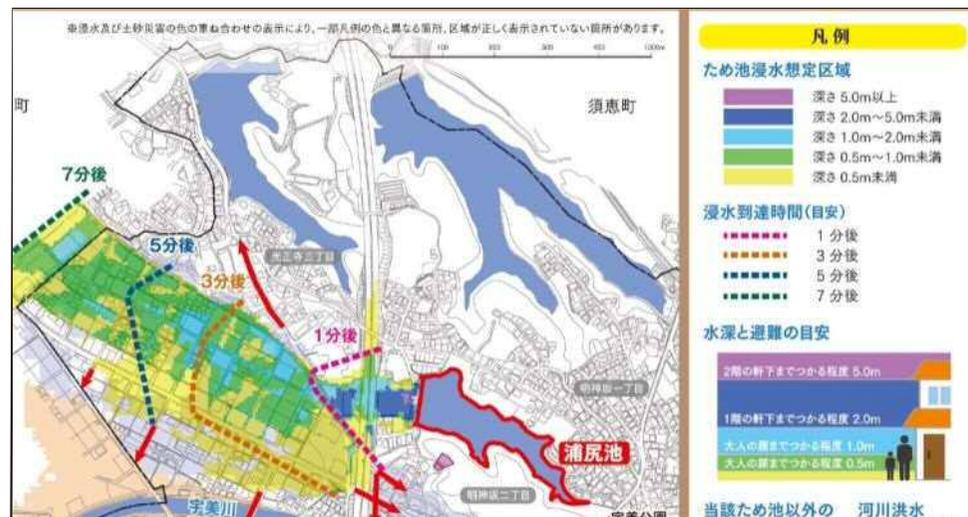
いつおこるか分からない災害に備えるため、**あらかじめ危険な箇所を把握し**、災害の兆候が予想されるときは、**積極的に自ら避難するなどの命を守る行動が必要です。**

## ため池ハザードマップとは？

地震や豪雨により、ため池が決壊した場合に想定される「被害の程度(浸水の範囲・浸水の深さ・洪水到達時間など)」と「避難等の防災対応(避難経路・避難場所など)」を表示した地図のことで、いざというときに備えて、家族や地域での避難計画にお役立てください。

**ただし、ハザードマップが作成されたため池が、ただちに危険であることを示すものではありません。**

ため池ハザードマップの例



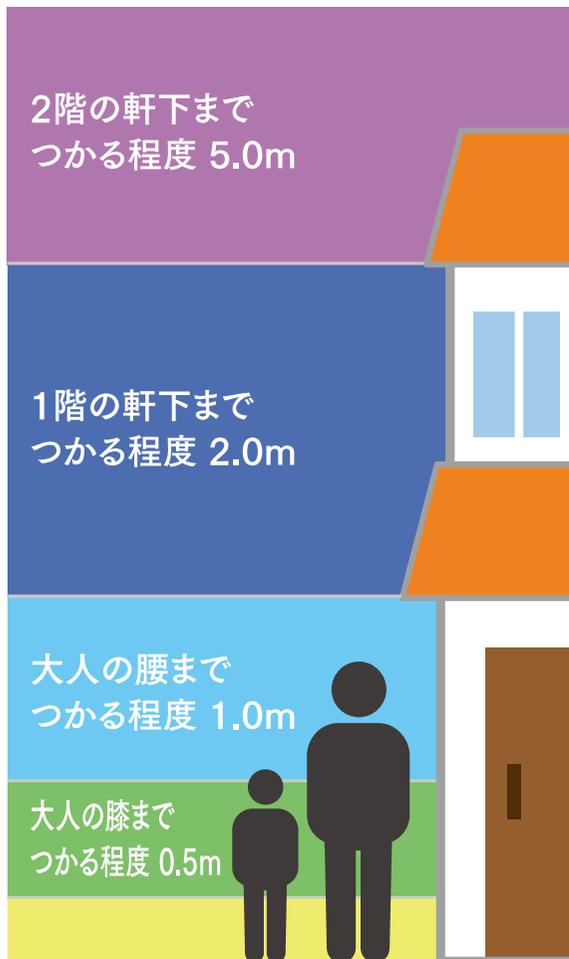
# 状況に応じた避難を

## ～ため池決壊による浸水の深さを想定した避難の目安～

■想定される浸水の深さによって、避難の方法は異なります。

■各ため池のハザードマップで、自分の家または、行動範囲で想定される浸水の深さを確認し、避難の方法を考えましょう。

### ① 水深・浸水の目安



### ② 判断

平時から避難行動を常に意識するとともに、緊急時には時間や周辺状況を考慮の上、安全な手段で避難して下さい。

※氾濫水は、水の勢いが強く1mを超える場合、木造住宅を部分的に破壊する危険があります。また浸水深が膝程度あると大人でも歩くのは困難となります。

### ③ どこへ

浸水しない場所  
(避難場所、道路、空き地、高台など)

- 安全な場所へ避難する
- 水平避難



自宅の2階・危険のない近くの建物

- 自宅や近くの丈夫な建物の2階以上にとどまる
- 垂直避難



自宅にとどまる

- むやみな移動はかえって危険
- 屋内退避



### ④ どのように

- 歩きやすい服装で
- 隣近所に声をかけて
- 高齢者など配慮が必要な人の避難に協力を



- 水、飲料、懐中電灯、ラジオ、貴重品などを持って上がる
- 近所の高齢者など配慮が必要な人も声をかけて



# 避難情報の伝達経路・緊急連絡先・最新情報

## 避難情報の伝達経路



防災行政無線の放送が聞こえなかったり、聞き逃した場合に、電話で放送内容を確認することができます。(通話無料) **TEL.0120-898-255** ヤクバ ニゴゴゴ

## 困ったときの対応・緊急連絡先

●逃げ遅れた場合	あわてず「近くの丈夫な建物」、または「自宅の2階以上(斜面から離れた部屋)」に移動し、消防に連絡して救助を待つ。	
●大怪我をした場合	応急処置をして、消防に電話する。	
●停電になった場合	電源やコンセントを切り、九州電力送配電(株)福岡東配電事業所0120-986-927に電話する。	
●家族の安否が不明の場合	災害用伝言サービスなどで安否確認のうえ、警察・町役場に電話する。 〈音声による安否確認〉 災害用伝言ダイヤル171(局番なし)に電話する。 〈文字による安否確認〉 各携帯電話会社の災害用伝言板を利用する。パソコン・スマートフォンからは、災害用伝言板(web171)を利用できます。http://www.web171.jp	
●宇美町役場(危機管理課)	TEL.092-932-1111(代表) FAX.092-933-7512(代表)	●警察
●粕屋警察署	TEL.092-939-0110	110
●粕屋南部消防本部	TEL.092-935-5111	●消防
●九州電力送配電(株)福岡東配電事業所	TEL.0120-986-927	
●NTT西日本福岡支店	TEL.0120-444-113	119

## 最新情報の入手先

### インターネットによる情報入手

#### 宇美町防災気象情報

- 雨量・河川水位 ●ライブカメラ ●災害速報 ●気象警報・注意報 ●防災行政無線の放送内容

パソコン・スマートフォン・タブレット

従来型の携帯電話

<http://www.jwaq.net/umi/> <http://www.jwaq.net/umi/k/>



#### 福岡県 土砂災害危険度情報

- 土砂災害危険度情報 ●土砂災害警戒情報

パソコン・スマートフォン・タブレット

<http://www.sabo.pref.fukuoka.lg.jp/dosya/>

#### 福岡管区気象台

- 気象予報 ●気象警報・注意報 ●今後6時間の降水予想 ●高解像度降水ナウキャスト

パソコン・スマートフォン・タブレット

<https://www.jma-net.go.jp/fukuoka/>

### メールによる情報入手

#### 防災メール(宇美町配信)

- 災害・避難情報 ●氾濫危険水位を超えたとき ●気象警報が発表されたとき ●防災行政無線の放送内容

空メール送信(事前登録が必要です。登録無料)

[entry-umi@bousai-mail.jp](mailto:entry-umi@bousai-mail.jp)



#### 防災メール・まもるくん(福岡県配信)

- 防災気象情報、避難勧告 ●災害時の安否確認情報通知 ●地域の安全に関する情報 ●福岡県避難支援マップ

空メール送信(事前登録が必要です。登録無料)

[mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp](mailto:mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp)



#### 緊急速報メール(エリアメール)

- 災害・避難情報 ●緊急地震速報 ●特別警報

※特定地域内の全てのスマートフォン・携帯端末に対して一斉配信されるメールです。一時的に滞在している方や、観光や仕事で訪れている方も受信できます。※事前登録は不用です。月額使用料や受信料は無料です。